

「第 14 回全国一斉水質調査」 結果報告

今年で連続 14 回目の参加となりました。実施日：6 月 4 日(日)

- 1) 朝 8 時に商工会議所前に集合し、参加者 9 人が 3 班に分かれて 9 箇所にて採水。
- 2) 商工会議所に戻り、水素イオン濃度・溶存酸素・透視度等の測定を実施。
(分析結果を参照して下さい)
- 3) 今回の調査では上流より下流の方がきれい(COD、透視度)でした。原因として次のことが考えられる。
 - ①上流は川の水が少なく、田植の影響や生活排水の影響が大きく出た。
 - ②日曜日で事業場の排水が少ない。
 - ③中流域で新木津用水の清流により大山川の汚れが希釈された。

<作業開始前のミーティング>



<年上橋での採水>



<新木津用水からの清流による希釈>



<分析作業>



左側の新木津用水から多量の清流が大山川に流れており、右側の大山川の汚れた水を希釈している。

第14回「身近な水環境の全国一斉水質調査」調査結果(大山川)

水環境調査報告箇所(4ヶ所)
 小牧商工会議所会館 3階 研修室A

		調査日 2017.6.4(日曜日)									
		年上橋	記念橋	駒越上橋	新木津用水	新川	米野橋	外堀川	排水路	小向橋	
採水	採水時間	8時35分	8時50分	8時45分	8時40分	8時30分	8時20分	8時45分	8時35分	8時25分	
	天候	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	
	気温(°C)	23.0	22.5	23.0	22.5	22.0	21.0	23.0	24.0	24.0	
	水温(°C)	16.0	17.5	19.0	18.0	18.0	18.0	17.0	17.5	17.0	
測定結果	水温(°C)	18.0	18.0	18.0	18.0	18.0	18.0	18.0	18.0	18.0	
	水素イオン濃度	7.0	7.5	7.5	7.0	7.0	7.0	7.0	7.0	7.0	
	pH	7.0	7.5	7.5	7.0	7.0	7.0	7.0	7.0	7.0	
	溶存酸素量	8	8	9	8	7	8	7	6	7	
	DO(mg/L)	7	7	8	8	7	8	7	6	7	
	化学的酸素要求量	①	7	8	7	3	7	4	5	7	4
		②	7	8	7	3	7	4	5	7	4
		③	7	8	7	3	7	4	5	7	4
	COD(mg/L)	平均	7mg/L	8mg/L	7mg/L	3mg/L	7mg/L	4mg/L	5mg/L	7mg/L	4mg/L
	透視度(度)		39	25	16	47	26	39	16	17	30
臭気		無し	無し	無し	無し	無し	無し	無し	無し	無し	

- 特記事項
1. 調査日は全国統一日とすることから「日曜日」に実施した。
 2. 大山川流域は「田植え時期」であり、河川に濁りが見られた。
 3. 水質分析は、「調査マニュアル」調査キット」に基づく簡易測定の結果である。
 4. 分析数値の大まかな見方
 - 1)PH…7.0が中性、7.0以上はアルカリ性、7.0以下は酸性を示す。
 - 2)DO…水中に溶解している酸素量であり、数値が大きいほど酸素が溶け込んでいることを示す。
 - 3)COD…酸素の消費量であり、数値が大きいほど河川が汚れていることを示す。
 - 4)透視度…にごり具合を数値化したものであり、数値が大きいほど河川がきれいであることを示す。